



2025年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 B e e X
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 広 木 太
(コード番号：4270 東証グロース)
問 合 わ せ 先 取 締 役 経 理 財 務 本 部 長 杉 山 裕 二
TEL. 03-6260-6240

SAP S/4HANA®移行を推進する「BeeX Swifty Moving Service」を提供開始

当社は、SNPグループの日本法人である株式会社SNP Japan（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：細谷 修平、以下SNP）とパートナーシップを締結し、SNPの高度なデータ変換プラットフォーム「Kyano プラットフォーム」を活用した「BeeX Swifty Moving Service」の提供を開始します。

以上

B e e X、SAP S/4HANA®移行を推進する「BeeX Swifty Moving Service」を提供開始

～SNP Kyano プラットフォームを活用した週末マイグレーションを実現し、SAP S/4HANAへの円滑な移行を推進～

株式会社B e e X（本社：東京都中央区、代表取締役社長：広木 太、以下BeeX）は、SNPグループの日本法人である株式会社SNP Japan（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：細谷 修平、以下SNP）とパートナーシップを締結し、SNPの高度なデータ変換プラットフォーム「Kyano プラットフォーム」を活用した「BeeX Swifty Moving Service」を発表します。本サービスにより、従来は長時間のシステム停止（ダウンタイム）が必要となっていたSAP S/4HANA®移行時のダウンタイムを通常2日間程度に短縮。移行リスク低減とプロジェクト期間短縮を図り、SAP S/4HANAへの安全な移行を推進します。

背景

企業のDXを推進するために、老朽化・複雑化した基幹システムの刷新が必要とされています。特にSAPのERP基盤において、2027年に迫るSAP ERP 6.0の標準保守期間満了を控え、「SAP S/4HANA」への早急な移行が求められています。

一方で、SAP S/4HANAへの移行は、長期化するプロジェクト、対応するリソース確保、移行時の長時間業務停止（ダウンタイム）など、多くの課題があり、移行に踏み出せない企業が多く存在しています。

これらの課題を解決するため、BeeXはSNPとのパートナーシップにより、従来の移行手法より圧倒的に短時間で移行する「BeeX Swifty Moving Service」を新たに提供開始します。

概要

SAP S/4HANA移行におけるダウンタイムの削減、移行リスク低減と円滑な移行を図ります。B e e Xが数多くのSAP S/4HANA移行・クラウド移行プロジェクトを実施する中で獲得した卓越したBASISスキル・ノウハウと、SNP社の高度なデータ変換プラットフォーム「Kyano Move」を活用することで、従来の移行手法と比較して圧倒的に短いダウンタイムで移行を実現します。

・週末マイグレーションの実現

Kyano MoveのテクノロジーとBeeXのダウンタイム削減のノウハウを利用して、長時間のシステム停止が必須であるSAP S/4HANAの移行作業時間（テクニカルダウンタイム）を、最長でも48時間程度に短縮します。これにより、長期間の停止が困難なお客様において、これまでの年末年始やゴールデンウィークなど長期休暇に限られていた移行タイミングを、通常週末の土日で実行できるようになり、プロジェクトスケジュールを柔軟に設定することが可能となります。移行作業リスク低下、プロジェクト期間短縮、工数等削減に貢献し、安全なSAP S/4HANA移行を推進します。

・テクニカルコンバージョンに留まらないニーズの対応

Kyano Moveでは、システムとデータを分離し、システム部分をコンバージョンすることで、テクニカルコンバージョンに留まらない多様なニーズに対応します。Non-Unicodeシステムからの移行、不要データを削減するための選択的データ移行、段階的なカットオーバー、システム統合・分割、アドオン削減、など多様なニーズに対応した移行が実現します。

今後、BeeXは、Kyano Moveによる週末マイグレーションを第一弾として、Kyano プラットフォームの様々なサービスや、Kyano Marketplace上に展開されるサードパーティサービスを活用し、SAP S/4HANA移行プロジェクトの各タスク自動化・効率化による移行期間短縮・必要リソース最小化、またSAP S/4HANA移行完了後のデータアーカイブやデータ活用推進などサービスを拡大させていく予定です

BeeXはSNPとのパートナーシップのもと、企業のSAP S/4HANA移行を推進するとともに、単なる移行に留まらないデータ活用・AI活用など企業のDX推進を支援してまいります。

■株式会社SNP Japan 代表取締役社長 細谷修平氏のコメント

今回、SAPシステムのクラウド移行、環境構築において非常に高い技術力を持ち、多様な業種のお客様に対してコンサルティングから移行、そして運用サポートまでを一気通貫で支援されるエキスパート集団であるBeeX様と過去30年以上にわたりSAPのデータ移行の領域でグローバルにおいて15,000件以上のプロジェクトを成功に導いてきたSNP Groupの連携が強化される事は非常に画期的でありエキサイティングだと感じています。

これまでお客様がSAPシステムをモダナイズし更なるイノベーションを推進されるにあたり、大きな懸念の一つであった長期間のダウンタイムを最短2日間に短縮できることはお客様のビジネスを断絶させないという点で大きな意味があると考えており、この協業が今後多くのお客様にビジネス価値をご提供出来るであろうことを確信しております。

■株式会社SNP Japanについて

SNPは、ドイツ・ハイデルベルクに本社を構えるグローバル企業で、SAPデータ移行・管理の分野で30年以上の実績を有しています。1994年の創業以来、15,000件以上のSAPデータ移行プロジェクトを支援し、企業の円滑なシステム移行を実現してきました。SNPのソリューションを活用することで、SAPデータ移行を効率的かつ確実に実行することが可能です。近年では、SAP ERP 6.0からの移行において、週末の短期間に限定したダウンタイムでの移行を支援するケースが増えており、企業のデジタル変革を加速させています。

■BeeXについて

会社名：株式会社BeeX（東京証券取引所 グロース市場：証券コード 4270）

所在地：東京都中央区銀座7-14-13 日土地銀座ビル10F

設立：2016 年3 月

代表者：代表取締役社長 広木 太

U R L： <https://www.beex-inc.com/>

事業内容：クラウド関連の運用・保守・管理事業及びソフトウェア開発

※ SAP、SAP S/4HANAは、SAP SEまたはその関連会社のドイツおよび他の国々における商標または登録商標です。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社B e e X

ビジネス開発推進本部 マーケティンググループ

E-mail : beex-marketing@beex-inc.com